

N家(ひたち野東)トビ



【種類】MIX(オス3才)

疲れを知らない散歩大好きな犬。
得意芸は、ジャンプです。

K家(ひたち野東)うみ



【種類】スコティッシュフォールド(オス7才)

外を眺めるのが大好き。家に
やってくる鳥たちや近所の子ど
もたちの遊ぶ様子に夢中です。

犬、猫以外もOK!自慢の
ペットをご紹介ください!

ペットの写真募集中!

投稿者の氏名・住所・電話番号と、ペットの名前(ふりがな)・種類・性別・年齢・30~40字の紹介コメントを記入の上、メールか封書でお送りください。

【宛先】〒300-1292牛久市中央3-15-1「環境政策課
わんにゃんこ」係 [E] kankyouty@city.ushiku.ibaraki.jp

*犬は市に登録していること。*封書の場合、写真は返却しません。

*掲載に不適切と思われる写真については、掲載しない場合があります。



問 環境政策課 ☎内線1561~1563

暑い夏 ペットの熱中症に注意!

8月になり、暑い日が続いています。暑い日の外出は、人間だけではなくペットも熱中症に注意が必要です。地面から近いところを歩く犬は、アスファルトからの強い照り返しを受けます。犬の散歩は、気温が上がる前の早朝や路面温度が下がる夜にしましょう。また、飼い主がペットと一緒に自動車で外出する際も、ペットを車内に残すことは危険です。犬や猫は密な毛に覆われており、汗腺が足の裏など一部にしかなく、体温調節が苦手です。暑さに弱いため車内に残さないよう配慮が必要です。万が一、外出して犬や猫に異変があれば、早めに動物病院を受診しましょう。

お気軽にご相談ください!

地域包括支援センターだより ささエール Vol.14

地域包括支援センターは、地域にお住まいの高齢者やそのご家族の暮らしや健康に関わるさまざまなお困りごとにお応えするために設置された総合相談窓口です。

高齢者は熱中症になりやすいのでご注意ください!

高齢者は暑さやのどの渇きを感じにくく、心臓や腎臓の働きも低下しがちなため、水分を十分に摂ることが難しかったり、熱中症になった場合は重篤になりやすい傾向があります。エアコンを適切に使用せず、熱中症にかかりやすい環境となってしまうことも多々あります。地域包括支援センターには下記のような事例があり、注意が必要です。

▼地域包括支援センターが対応した事例

高齢者夫婦から介護保険についての相談があり、地域包括支援センターの職員が自宅に伺った際に、下記のような会話が合った。

足腰が弱くなって
最近はずくのがつらい
特にトイレに行くのが大変だ

そうね、トイレ
行くの大変よね...

転ぶと危ない
から、できるだけ
トイレに行かなくても済むように水分
を控えようか



私も夜中に
何度もトイレに
行くから寝不足よ
よく眠るためにも
水分は控えめにした
ほうが良いわね

×熱中症の危険度アップ!

地域包括支援センターの職員が高齢者夫婦と話す中で熱中症の危険性に気づき、「水分を過剰に控えることは熱中症リスクが高まり非常に危険」と説明し、理解してもらうことができました。

このように、安全に生活することが優先となり、熱中症対策を忘れがちとなってしまうことがあります。脱水が進むと意識障害を引き起こし、認知症のような症状が出ることもあります。何かおかしいと思うことがあればお気軽にご相談ください。

ご相談は
こちら

牛久市地域包括支援センター
☎878-5050 FAX 871-0540

牛久市中央3-15-1市役所分庁舎内 牛久市社会福祉協議会

牛久市地域包括支援センター博慈園
☎871-5110 FAX 871-0606
牛久市女化町253-2 社会福祉法人博慈会